



広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 52-1111 発行 3月20日 No.232

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ：鳥ホオジロ：木イチョウ



成木になるのは100年後

ケヤキ2,000本を植樹

—「木と緑のフェアー」—

都城営林署が主催する「木と緑のフェアー」が3月5日、轟木国有林で開かれ、家族連れなど約200名が参加しました。

フェアーではケヤキ2,000本の植樹や森林教室、木製品展示会、昼食会などが行われ、参加者は自然の中で楽しい1日を過ごしました。

平成元年
/ 3月号

ひとこと

社会福祉協議会会長
桑畠三夫町長

念願のセンターが完成し喜びにたえません。建設に当たりご支援、ご協力をいただいた関係各位に改めて感謝を申し上げます。高齢化社会に向かって、在宅老人の高層の福祉向上が図られるものと期待しています。

主任奈母
村岡千代子さん

虚弱なお年寄りが相手なので、やさしく愛情をもつて接しているだけならないと思っていました。皆さんが登園を心待ちにしてくださるよう、職員全員で頑張っています。

食事や入浴が気軽にでき、申込みの施設ができたと喜んでいます。週一回しか利用できないのが残念ですが、次の順番がくるのを楽しみにしています。



大葉美 (75歳)

バスで送り迎えしてくれるの大変助かっています。一人暮らしなので、家族的な雰囲気の中で食事や入浴ができるのが嬉しい。



① 楽しそうに昼食をとられる利用者



② リハビリで一汗

③ 血圧や体温の測定で健康チェック



④ ヘルストロン治療を受けるお年寄り



高齢化社会の中核施設 在宅老人デイ・サービスセンターが完成

総事業費は1億円

虚弱老人を対象に

入浴や食事をサービス

町立病院横に建設を進めていた在宅老人デイ・サービスセンターが完成し、去る二月一日から事業運営が開始されました。

同センターは、町内の六十五歳以上の虚弱な老人を対象に入浴や食事、リハビリ、健康チェック、生活指導などのサービスを行うもの。

総事業費は約一億円。建物は鉄筋コンクリートで、平屋建てで四二六・八平方メートル。

超音波浴装置



付きの「普通浴室」、「ベッドに寝たまま入浴できる障害者専用の「特殊浴室」、「リハビリ室」、「食堂」、「事務室兼相談室」などが配置されています。

また各種リハビリ器具のほか、肩こりや頭痛、不眠症に効果がある「ヘルストロン」三台や全身マッサージ機「オスピナレー

ター」二台など

一日の利用定員は 二五名

(入浴三百〇円、食事三百〇円)

同センターの管理運営は町社会福協議会が行つており、現在、職員七名（奈母一人、助労員三人、運転手一人）が毎日お年寄りを迎える、家族的な雰囲気の中で各種のサービスを提供しています。一日の利用定員は二五名で、週一回利

用が原則。料金は普通入浴三百〇円、特殊入浴三百〇円、食事三百〇円となっています。

高齢化社会が進行する中で、寝たきり老人や一人暮らし老人、痴呆性老人などの問題が社会問題として大きくクローズアップされ、この対応が全国的な課題となっています。

二股町内の昨年四月一日現在の寝たきり老人は四六名、一人暮らし老人は二三八名で、同センターの開設によりこれら虚弱老人の孤独感の緩和、心身機能の維持向上、介護家族の肉体的・精神的負担の軽減が図られるものと期待されています。

▶ベッドに寝たまま入浴できる
特殊浴室

-2-



最新の健康機器が備えられています。



大好きなお母さんの読み聞かせ。
児童達はその声に感動をもって聞き清水の様に心にしみわたります。

また、絵にはいりこんでのバネルシアター。児童達はそれを自分イメージの世界にとり入れて大きな夢をくらませます。

「児童時代から

豊かな感性の芽を」

ぶどうの会では、二月二十三日午前十時から中央公民館聴覚室

幼稚園児八十九名を招きました。

児童教室を開催

図書館
だより 第二十七号



内容

○読み聞かせ

てぶくろ

○パネルシアター

吉田ハツ子

○でんぐる

宮原 悅子

○大きなかぶ

楠原 和代

○カレーライス

花岡 淳子

○おまわりさん

田口美佐子

中村チズ子

岩屋ケ野秀子

十二支・星座

ほか

○大工と鬼六

星の塔

ちんびら渡世

胡桃沢

耕史

○ほんよみしおり

が

○ひらめき

が

○わいらしい

が

○終了後、お母さん方手製のかわいいらしい

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が

が



日消表彰旗を受賞

三股町消防団

第四十一回日本消防協会定例表彰式は二月十日、東京の日本消防会館で開かれ、本町消防団に優良消防団として表彰旗が授与されました。

表彰旗が贈られたのは全国で七十団体（本県では本町のみ）で、本町消防団の消防各般にわたる功績が認められたのです。受賞を心からお祝いするとともに、今後一層のご活躍を祈ります。

教育充実に役立ててくださいと

歳末大売出しの
益金を寄付

町商工会員で構成する連合大売出し実行委員会（委員長去川靖、加盟店四十八店）は、このほど歳末大売出しの益金十万円を三股小学校へ寄付されました。

「四十二歳の厄払い」を記念して、先ほど三股中に第十七回卒業生（百二十九名）が五万八千円を寄付しました。

厄払いを記念して

こちらは



“なんでも挑戦・みんなが参加”

新ひむかづくり県民大会
三股中生徒会を表彰

新ひむかづくり運動県民推進大会は二月十五日、宮崎市の宮崎厚生年金会館で開かれ、三股中生徒会など三団体が表彰を受けました。同運動は「なんでも挑戦・みんなが参加」をスローガンに昭和五十八年の置県百年を記念してスタートしたもの。

三股中生徒会は「花いっぱい運動」に積極的に取り組んでおり、今回この功績が認められ表彰されたものです。



勝岡小で避難訓練

児童310名が参加

春の全国火災予防運動にちなんで勝岡小（有馬校長、児童三百十名）は、三月九日、避難訓練を実施しました。これは、北消防署と町消防団の協力を得て行ったもので、災害に際し児童の生命の安全を確保するのがねらい。

訓練は理科室から出火したとの想定で十時五十分「非常ベル警鳴」「一九番通報」「校内放送」が行われ、児童が運動場に避難を開始しました。その後、人員の確認や消防車による発水、消火器の取扱い訓練が行われ、児童は真剣な面持ちで取り組んでいました。

去る二月二十七日、町長杯ゲートボール大会が旭ヶ丘運動公園陸上競技場で開かれました。大会は高齢者の健康増進と親睦を目的に開いたもので、三十九チーム約三百名が参加。午前九時から八コートに分かれて熱戦が展開されました。

町長杯ゲートボール大会
三十九チームで熱戦

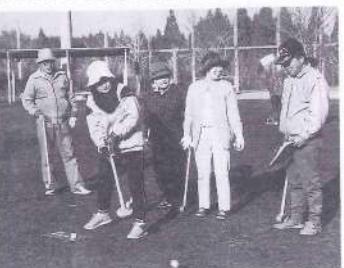
なお順位は次のとおりでした。
優勝 小鶴巣A 二位 萩池A 三位 小鶴巣A 四位 楠木A

大鷲巣Aが優勝
婦人体育祭

町婦人連協（会長渡辺美代子）が主催する婦人体育祭ミニバーボール大会が、二月二十六日、武道体育馆で開かれました。これは、一堂に会する機会が少ない婦人の親睦・融和と体力向上を目的に開いたもので、各集落から四十チーム約三百名が色取り取りのジャージ姿で参加。日頃の仕事をや家事を忘れて熱戦を開催し、さわやかな汗を流しました。



「ホールイン・ワン」が続出



町グランドゴルフ大会

町民の健康づくりと親睦を目的とした第二回町グランドゴルフ大会が、二月十一日旭ヶ丘運動公園で開催されました。大会には中高齢者百五十四名が参加。試合は三十二ホールの個人競技で行われ、参加者はさわやかな汗を流していました。

なお結果は次のとおり

三位	男性の部		女性の部	
	優勝	城戸 隆	指宿千代子	ミキ
	二位	金丸福海	桑畑	アヤ子
優勝	城戸 隆	指宿千代子	ミキ	アヤ子
二位	金丸福海	桑畑		
三位	金丸アヤ子			



優勝は五地区

成績は次のとおり

優勝 五地区 二位 四地区

三位 二地区

おしらせ



消費税が4月からスタートします

今年の四月一日から、新しい消費税がスタートします。

この消費税は、商品やサービスの売上げにかかる間接税で、国内のほとんどすべての取引に対して、三バーセントの税率で課税されるものです。

税金分は製造、卸、小売の各段階で価格に上乗せされ、最終的には消費者が負担しますが、納税は製造、卸、小売の各事業者がそれぞれの課税売上に対する税額から、課税仕入れに含まれる税額を差し引いて行うことになります。

そのため事業者の方には、消費税の仕組みはもちろんのこと、納稅事務の手続きをいち早く知っていただく必要があります。

税務署では、消費税についてのいろいろな疑問に答えるため事業者の方に対しても、説明会を開催したり、詳しいパンフレットを用意

竹下内閣の「ふるさと創生」事業の一環として全国の全市町村に一律一億円が交付されることになりました。(交付税に算入)
これは広く住民の参加と理解のもとに、地域の知恵と情報を結集

「ふるさと創生」事業

です。

町民の方ならどなたでも結構です。ふるつて提案してください。

①対象者 三股町在住者
②提案期間 平成元年3月20日

(月)から5月20日
(土)まで。

平成元年1月28日から
平成元年2月1日から
平成元年1月28日まで
寄付者 総柄故人名 地区 金額
中原 洋子 夫 重利 上米 五万円
山中 精業 母 ピデ 莫池 二万円
元山 秀一郎 母 ハギ上 新五万円
福重 利雄 母 ミヤ前日三万円
堀内 弘昭 父 良雄 中米三万円
北畠キミエ 夫 政行 莫池二万円
上原 美和子 母 ウラ仲町二万円
堀内シヅ子 夫 義満 中米三万円
岡林美智子 父 春吉 大野二万円
堀内 裕義 妻 ヨシエ 莫池二万円
黒木 美帆 夫 隅川常矩 山原二万円
久保 靖雄 母 ユウク 大堀寺三万円
宮崎ジデコ(株) 九十三名

有意義に利用させていただきました。
誠にありがとうございました。

一億円の使いみち
あなたも考えてみませんか!?

③対象事業

ソフト事業 例えは
人づくり・心づくり、
むらおこし事業等)

④提案方法

文書(ハガキ・封書
等)で役場企画開発

⑤七〇

(公)五一一一一一
(公)五一一一一一

実施することを目的にしています。
当町としても三股町の発展のため、より多くの町民の方々の知恵、アイディアを取り入れ「ふるさと創生」一億円事業に取り組む考え

していきますので、ぜひ御利用ください。

消費税についてお分かりにならないことは、都城税務署(間税担当部門)☎二二一四三七七へ。



自衛官を募集しています

次とのおり献血にご協力いただきました。
きました。ありがとうございました。

●三月六日

隅倉株式会社

宮崎ジデコ(株) 九十三名

今後とも皆様のあなたかご協

力をよろしくお願ひします。

三股町の人口

平成元年3月1日現在

男 9,558人 出生14人
女 10,611人 死亡18人
人口20,169人 転入78人
前月比+22人 転出52人
世帯数 6,552戸

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明寄付を次の通りいたしました。

故人のご冥福をお祈りいたしま

すと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。
誠にありがとうございました。